

越後交通【初任運転者に対して行う実技指導内容】

令和7年4月1日現在

対象者	乗合バス運転士
車種区分	大型路線バス
添乗者の人数	9名
時期	入社時研修期間中に10日間
添乗者の指導歴	1～6年
教習実施ルート	【一般道のみ】 栃尾営業所～長岡市内・見附市内～栃尾営業所 三条営業所～三条市内・見附市内・長岡市内～三条営業所 本社営業所～長岡市内～本社営業所 東長岡営業所～長岡市内・柏崎市内・小千谷市内・十日町市内～東長岡営業所 小千谷営業所～小千谷市内・十日町市内・長岡市内～小千谷営業所 十日町営業所～十日町市内・小千谷市内・長岡市内～十日町営業所
指導内容 右記内容にて 20時間以上実施 いたします。	【1.始業点検・終業点検】 ①車両の構造の把握・車両点検における安全性の確保 【2.大型バスの基本特性】 ①運転姿勢・ミラー調整・車両感覚 ②内輪差・オーバーハング・前進後退時の車両感覚 ③大型車両の長さ・幅感覚とエアブレーキ 【3.バス運転の安全操作】 ①衝動の少ないアクセル・ブレーキ・ギア操作の実施 ②停発進・直進・右左折 ③バスワンマン機器の操作、扉開閉・車内マイクの活用・注意喚起 【4.危険予測と注意喚起】 ①交差点右左折の安全確認での安全走行の実施 ②高齢者の特性と理解、車内・車外における行動を予測する ③漫然運転による急制動を回避するには他車等の動向を予測する 【5.運転技術と走行訓練】 ①狭隘区間、見通し不良箇所走行時の実習 ②直進走行、乗り心地を考えた加減速の方法の実習 ③スムーズな停発進とギア操作の実習 ④勾配区間、下り坂での抑速、上り坂での失速、坂道発進の実習 ⑤車両感覚を踏まえたハンドル操作の実習

※国土交通省 指導指針に基づき実施しています。